



毎週全米1150万人が視聴する世界最大級のエンターテインメント「WWE」  
月曜のプライムタイム、3時間に渡って生放送される看板番組(\*)

## マンデーナイト「ロウ」、放送20周年!

スポーツの激しさとドラマのストーリー展開を兼ね備えた、究極のエンターテインメントを世界規模で展開する「WWE」(会長兼CEO:ピンス・マクマホン、本社:アメリカ・コネチカット州スタンフォード)の看板番組「ロウ」が、アメリカ現地時間1月14日に放送されたエピソードで**放送開始から20周年**を迎えました。これはアメリカのTV放送史上、毎週放送されているストーリーのある番組としては最長であるだけでなく、他に類を見ない記録となります。

WWEのブランド(番組)の一つ「ロウ」は、アメリカではUSAネットワークを通じ月曜夜に3時間生放送されています。1993年1月11日の第一回エピソード放送以来、シーズンオフもなく毎週欠かさず放送され、全米TVシリーズの中でも最も長い歴史を持っているこの番組は、今回の20周年記念エピソードで第1025回となり最長不倒の記録を更新し続けています。生放送ならではの衝撃的な展開・ダイナミックなストーリーは、これまでも数多くの名シーンや迷シーンを生み出し、その視聴率はたびたび全米No.1をマークしている、まさにWWEの「看板番組」です。

日本では国内最大のスポーツチャンネル「J SPORTS」にて放送中で、放送20周年のエピソードは**1月24日(木) 23:30に初回放送**となります(別項ご参照ください)。

ぜひこの機会に「ロウ」ならびにWWEの魅力・面白さをご確認いただければ幸いです。

\* : 日本での放送は約10日後となり、2時間バージョンでの放送となります

### 「ロウ」20周年記念特別番組

- 放送日(現地時間): 2013年 1月14日(月)  
アメリカ東部時間 午後8時より3時間の生放送
- 開催場所: 米国テキサス州ヒューストン トヨタ・センター(19,000人収容)
- 中継: カナダ、メキシコ、イギリス、アイルランド、イタリア、ドイツなどで生放送されているほか、30ヶ国語に翻訳され、日本、中国、イラク、ロシアなど世界145の国で放送、毎週6億世帯が視聴しています
- 内容: 俳優としても活躍しているザ・ロックがコンサートを行うほか「ロウ」のリングを彩ったスーパースター、レジェンドの登場などが発表されています。



### 日本での放送に関するご案内

「ロウ」#1025は、**1月24日(木) 23:30~ J SPORTS 2にて初回放送!**(再放送あり)

※ 日本では2時間バージョンでの放送となります

<WWEのレギュラー放送は、以下の日程で好評放送中!!> ※各再放送あり

- |                |              |            |
|----------------|--------------|------------|
| • WWE ロウ       | 毎週木曜日 23:30~ | J SPORTS 2 |
| • WWE スマックダウン  | 毎週月曜日 15:00~ | J SPORTS 2 |
| • WWE NXT      | 毎週金曜日 15:30~ | J SPORTS 2 |
| • WWE スーパースターズ | 毎週土曜日 17:00~ | J SPORTS 2 |



※ 放送時間は変更になる場合があります。

※ 放送に関する情報はJ SPORTSオフィシャルWEBサイト(<http://www.jsports.co.jp/>)  
またはカスタマーセンター(03-5500-3488/10:00~18:00)まで

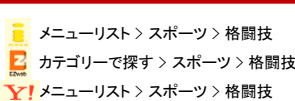
「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト/WWEモバイル/ツイッター/Facebookで!



<http://wwe.co.jp>



<http://m.wwe.co.jp>



メニューリスト > スポーツ > 格闘技  
カテゴリーで探す > スポーツ > 格闘技  
メニューリスト > スポーツ > 格闘技



@WWEJapan  
をフォロー



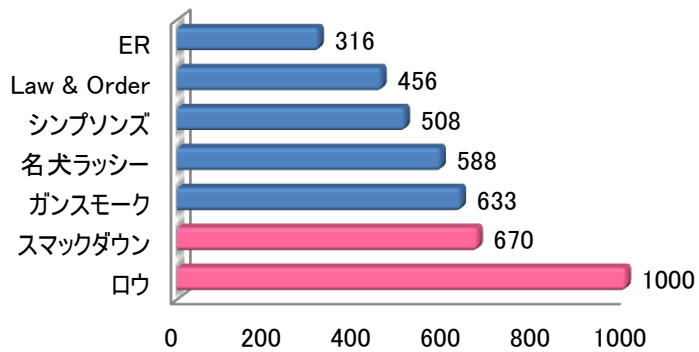
「WWE Japan」  
で検索

## アメリカの長寿TV番組

日本では1000回を超える長寿番組もいくつかありますが、アメリカではケーブル局も合わせた放送局自体の数が多く、視聴者の嗜好が多様で常に新しい番組を求められているため、通算500回を超える番組はそれほど多くありません。

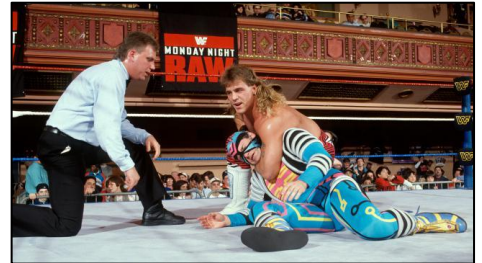
現在では「ロウ」がダントツの最多放送回数となり、もう一つの看板番組「スマックダウン」も合わせ、WWEの番組が放送回数トップ2を占めています。

※ グラフは、「毎週放送されているストーリーのある番組」の2012年7月23日時点での放送回数



## 「ロウ」第一回放送

アメリカTV史を塗り替えた「ロウ」の第一回放送は1993年1月11日、WWEのホームタウンとも言えるニューヨーク市・マンハッタンセンターのグランドボールルームで収録され、USAネットワークを通じて放送されました。現在と異なり当時は1時間番組としてスタートし、番組名も「マンデーナイト・ロウ」というタイトルでした。



## 「ロウ」が生まれた1993年とは？

「ロウ」の第一回放送があった1993年、今から20年前の世界を振り返ってみましょう。

- 現在活躍しているスーパースターたちは、まだティーンズでした。ジョン・シナ、シェイマスが15歳、CMパンクは14歳、ランディ・オートン、ザ・ミズは13歳、コフィ・キングストンは12歳の小学生でした。
- 「ロウ」第一回が放送された1993年1月11日時点での全米No.1の映画は「ア・フュー・グッドメン」/No.2はディズニーの「アラジン」で、ホイットニー・ヒューストンの「オールウェイズ・ラブ・ユー」がNo.1ヒットでした。なお、この年の興行収益No.1映画は「ジュラシック・パーク」です。
- 「ロウ」の第一回放送があった9日後、ビル・クリントンが第42代アメリカ合衆国大統領に就任しています。
- ピッツバーグ・パイレーツからサンフランシスコ・ジャイアンツに移籍したバリー・ボンズが、移籍初年度のこのシーズン大活躍をみせ、3度目のリーグMVPを勝ち取っています。
- 1992-93シーズンのNBAは、マイケル・ジョーダンを擁するシカゴ・ブルズがスリーポイント(3シーズン連続優勝)を決めています
- 日本では、オリコン週間シングルチャート1993年1月11日付(年始のため、18日付と2週分合算で発表されました)第1位は、「世界中の誰よりきっと」(中山美穂&WANDS)でした。なお、この年の日本レコード大賞は、香西かおりの「無言坂」、最優秀新人賞は山根康広の「Get Along Together」が受賞しています。
- この年の邦画の興行成績No.1は「ゴジラvsモスラ」でした。
- 横浜ランドマークタワー開業(7/16)、レインボーブリッジ開通(8/26)もこの年・1993年でした。

## 「ロウ」トリビア

放送回数1000回、20年間放送されている「ロウ」の「トリビア」をご紹介します。

- 第一回放送から現在まで「ロウ」の各会場で直に観戦した人数の合計は、**610万人を超えています**。
- アメリカ国内だけでも、放送開始から数えて**延べ38億人(※)が「ロウ」をテレビで視聴**しています。 ※Nielsen Media Research 調べ
- 最も多くの視聴者が観た「ロウ」の放送は、**1999年5月10日の放送で9,159,000人が視聴**しました。  
このエピソードは、フロリダ州オーランドのオー・レナ(現在のアムウェイ・アリーナ)で開催され、女子テニスプレイヤーのモニカ・セレスも会場で観戦していました。



# 「ロウ」に登場したセレブたち

「ロウ」には多くのセレブが登場しています。代表的な20人(?)を紹介しましょう。(順不同)

- アシュトン・カッチャー(俳優) 2010年5月31日#888ほか／ハリウッドの若手スターがゲストホストに
- デニス・ミラー(コメディアン／俳優) 2009年12月14日#864／2009年「スラミー賞」のホストとして登場
- ジェレミー・ピヴェン(俳優) 2009年8月3日#845／コーナーポストからシナにボディアタックを敢行
- ピート・ローズ(元MLB) 2010年3月10日#878／ケインとの因縁も再燃
- オジー・オズボーン(ロック歌手) 2009年11月2日#858／夫婦で登場、番組内でタレント発掘を?
- デビッド・ハッセルホフ(俳優) 2010年4月12日#881／ロンドン大会に「ナイトライダー」現る
- 映画「特攻野郎Aチーム」出演者:ブラッドレイ・クーパー、クイントン・ジャクソン、シャルルト・コプリー  
2010年6月7日#889／「ロウ」に全員集合!
- ベン・ロスリスパーガー(NFL) 2009年10月5日#854／スティーラーズのQBがゲストホストに
- マーク・キューバン(実業家) 2009年12月7日#863／NBAダラス・マーベリックスオーナーもテーブル葬
- ヒュー・ジャックマン(俳優) 2011年9月19日#956／ハリウッドスターのパンチが勝敗を左右
- ミス・ピギー、カエルのカーミットほかマペットたち  
2011年10月31日#962／スーパースターがマペットたちと奇跡の共演
- シャキール・オニール(NBA) 2009年7月27日#844／ビッグショーと超重量級のにらみ合いを
- ピーウィー・ハーマン(コメディアン) 2010年11月1日#910ほか／ビッグショーもビッグピーウィーとして登場
- ウィリアム・シャトナー(俳優) 2010年2月1日#871／「スタートレック」のカーク船長もWWEマニア
- フロイド・メイウェザー(プロボクサー) 2009年8月24日#848ほか／「レスルマニア24」でビッグショーと対戦
- マイク・タイソン(元プロボクサー) 2010年1月11日#868ほか／因縁のDXと合体、ジェリコにパンチ一閃
- ドナルド・トランプ(実業家) 2009年6月22日#838ほか／ビンスから「ロウ」を買収



デニス・ミラー



ピート・ローズ



オジー(左)と妻シャロン(右)



ジェレミー・ピヴェン(上)



デビッド・ハッセルホフ

Aチームの面々。左から  
クーパー、コプリー、ジャクソン

ベン・ロスリスパーガー



マーク・キューバン



ヒュー・ジャックマン

トリプルH(上左)とビンス(上右)が  
ザ・マペッツと記念撮影

シャキール・オニール(右)



ピーウィー・ハーマン(右)



ウィリアム・シャトナー



フロイド・メイウェザー



マイク・タイソン(左)とDX



ドナルド・トランプ(中)

## 「ロウ」の舞台裏

一年52週間、シーズンオフもなく毎週全米各地でライブイベントを行い、生放送を行なっている「ロウ」。その舞台裏をのぞいてみましょう。

### 【会場準備編】

- イベント・放送当日は、朝8時から準備が進められ午後4時にはすべての準備が整い、放送開始を迎えます
- 毎回開催地では、**およそ100人の現地スタッフ**が雇い入れられ、会場準備や運営に携わります。
- 入場ゲート等の**セットに使用されるLEDは、合計およそ80,000個**にもなります。
- 中継に使用される**ハイビジョンカメラは全部で12台**で、選手の動きを余すところなく撮影します。
- イベントに特殊効果は欠かせませんが、中でも特に華やかな**花火は一イベントで1200～2800発**使用され、それらをコントロールするための**ケーブルは、1マイル(約1.6km)以上の長さ**となります。
- 会場から会場へ広いアメリカ大陸を移動するのは、機材を満載した**12台の超大型トレーラー**のほか、TV中継用に**中継車2台、衛星通信車1台、電源車1台、そしてスタッフ用のバス8台、スーパースター・ディーバ用のバス5台**と、かなりの大所帯となっています。

### 【ケータリング編】

- 会場には多くのスーパースターやディーバだけでなく、より多くのスタッフも関わっているため、たった1回のイベントでも消費されるケータリング(飲食物)は、以下のような分量になってしまいます。

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| ● ミネラルウォーター 65ケース(1560本) | ● 炭酸飲料 40ケース(960本)   |
| ● エナジードリンク 3ケース(72本)     | ● 鶏肉 180ポンド(約82kg)   |
| ● 豚肉・牛肉 150ポンド(約68kg)    | ● ポテト 100ポンド(約45kg)  |
| ● 米 5ガロン(約19リットル)        | ● スープ 15ガロン(約57リットル) |
| ● 野菜 6～8ケース              | ● パイ 6台              |
| ● ケーキ 10台                | ● クッキー 500枚          |

## WWE とは？

「WWE」は、日本をはじめ地球上の何千万人もファンを熱狂させる、ハリウッド顔負けの究極のエンターテインメント！  
WWEの魅力は海外ドラマさながらの**劇的なストーリー展開**。様々なキャラクターの**スーパースター**や**ディーバ**たちが登場、抗争・対立を繰り広げる。これらの抗争は**迫力のアクション**と**奇想天外な演出**で行われる試合を通して、さらに発展していく。

『ロウ』『スマックダウン』などレギュラー番組で勃発するこれらのストーリーは、年12回のPPV大会で決着すると同時にそこから新たなストーリーが始まる。つまり**年間を通して目を離せない、ノンストップのエンターテインメント！**

- 1999年 NY証券市場上場(証券コード:WWE)  
時価総額:5億USD(約450億円)以上 (2012年7月現在)
- 映画制作部門「WWEスタジオ」を有し2010年から2012年までに9タイトルをリリース予定
- 全世界で年間320回以上のライブイベントを開催
- WWEのTV番組を全米毎週1150万人(うち400万人が女性)が視聴
- 世界145カ国以上の国々で30以上の言語で放送中
- PPVの収入が2000年より総額9500万USD(約85.5億円)を超える
- 公式ホームページ(WWE.com)へ毎月1220万のユニークビジター
- 世界200社以上とライセンス商品契約、  
売上は2010年に年間10億USD(約900億円)を記録



2010年の日本公演(両国国技館)の様